

<b>交渉情報</b>	<b>NO.61</b>	日本郵便信越支社 営業部等
JP労組信越地方本部	2015年3月10日	添付資料:26枚

## 信越支社2015年度経営計画の提示と職場段階の 意思疎通について

日本郵便信越支社営業本部等は、本日（3月10日）「信越支社2015年度経営計画」について地方本部に提示してきました。

### 【2015年度経営計画】

2015年度経営計画書は、1ページ目に2014年度の郵便・物流経営状況を振り返り、今年度の目標である「民営化後初めての「増収増益」計画の達成」に向け、基本方針3点を上げています。

その内容は「Ⅰ 収益力向上」、「Ⅱ 生産性向上・ネットワーク向上」、「Ⅲ 企業基盤の強化」であり、各項目についての施策が記載され、構成は郵便・物流事業、金融窓口事業、共通部門とも同様となっています。

特徴的な項目として、郵便・物流事業では、・物流ソリューション営業の推進、・集配業務の生産性向上のD O S Sを活用した生産性の向上を新たに取り組む施策としています。

金融窓口事業では、・年金営業を起点としたメイン化の推進、・単マネ局と部会間での柔軟な要員配置の推進、・渉外社員2万人確保に向けた各種施策に取り組むとしています。

共通部門では、・本格実施となる新たな人事給与制度の導入と定着、・機能重視のマネジメントが実質的に機能するための体制整備、・社風改革の実現に向けた100人プロジェクトXの活動を推進していくとしています。

5ページは各事業の主要項目目標、7ページからは主要施策のスケジュールが記されていますので、参照願います。

支社説明を受け、3月16日（月）に地本要求書を提出する予定です。つきましては支部意見を求めますので、意見がある支部は3月16日（月）午前10時までに地本アドレスへメール送信をお願いします。

### 【職場段階の意思疎通】

2015年度経営計画等に関する意思疎通が別紙の内容及び日程で実施されますが、ほぼ同じ日程で三六協定の団体交渉が行われます。(交渉情報第55号(2月27日発出))

支部段階における意思疎通については、三六団交との同時開催も「可」としますので、支部窓口での調整をお願いします。

また、機能重視のマネジメントの社員説明が3月11日(水)より順次行われますが、労使間の意思疎通については、本部・本社間で扱いが確定していません。確定次第周知しますが、上記日程と合わせての開催も検討願います。

3つの案件が同時並行し大変輻輳しますが、支部窓口間で十分意思疎通をはかり、効果的・効率的な開催を要請いたします。